

平成23年度献血推進協議会 会議録

平成24年3月16日 13:30～14:20

総合福祉保健センター3階デイケア室

1. 会長・副会長の選出

事務局

委嘱後初の会議のため、会長・副会長の選出を行います。慣例で会長には保険医療関係団体の代表、副会長には関係行政機関の代表の方にお引き受けいただいておりますが、いかがいたしましょうか。

一同

異議なし

事務局

それでは、本会の会長に堀江委員、副会長には本日欠席となっておりますが事前にご了承をいただいております、習志野健康福祉センター所長藤木委員と決定させていただきます。

2. 平成23年度千葉県献血状況について

(事務局)

今年度については、当初予定されていた福祉健康フェアが震災の影響で実施されなかったため、献血も中止となりました。また、献血推進のためにオリジナルうちわを1,000個作成しましたが、時期的なこともあり6月から11月まで献血協力者に300枚程度配布しました。なお、来年度については、残数で対応したいと考えております。

(血液センター)

1年間のバス稼働は延べ2,400台となります。また、400mlの使用が多く、200mlは全体の10%程度でも問題はない数で推移しています。

なお、最近稼働が増えています献血ルームでの協力者は献血者24万人のうち、およそ56%に相当する数の方が来所されております。

今後につきましては、バス方式でなくホール1部屋を借り切り、受付・採血・休憩を短い導線で行いたい。急な体調の変化にも迅速に対応できるようにしたいと考えております。

なお、赤血球で21日間、血小板で4日間しか使用できないため、まんべん

なく協力していただきたいと思います。

今年度は、震災でボランティア意識が高まり、春と秋に協力者の増加が特にみられました。

菊池委員

達成率が低いのはなぜですか。

血液センター

市内の企業が少ないことや献血協力の組織化を図る必要があることから、鎌ヶ谷市の特色でもある野球場で実施し、その後自治会等で献血を実施したらどうですか。

菊池委員

目標配分がおかしいのではないですか。

血液センター

昼間人口で県が配分しています。

菊池委員

鎌ヶ谷スタジアムで実施しグラウンドなどから選手が呼びかけを行ったり、ボランティアのバンドなどと協力したり、ターゲットを絞ってイベントを行ったらどうですか。PRの仕方を工夫していただきたい。

豊田委員

血液センターではPRを行っているのですか。

血液センター

柏レイソルとコラボしてPRを行いました。8月、1月、2月にポスターやチラシを作成、配布しました。また、広報紙も作成しているが、5万部程度であり、協力者全員には行き届かない状況です。

九谷委員

自治会連合協議会としても今後協力していきたい。

菊池委員

協力者に渡す粗品は場所で違うのですか。

血液センター

各地域での特色を出すようにしています。

菊池委員

以前は図書券やクオカードなどをいただいたことがあったが、現在はどうなっていますか。

血液センター

金券のような換金できるものは廃止となりました。

菊池委員

新しいものは考えているのですか。

血液センター

出す方向で考えています。

堀江会長

この議案に関しては、達成率が足りなかったということと、動機付けが大事ということ認識するとして、議案としましては承認といたします。

3. 平成24年度献血事業実施計画について

(事務局)

実施計画につきましては、移動採血車の稼働を考慮した上で、昨年度とほぼ同時期で計画しました。引き続き、会員や近隣の方への呼びかけをお願いしたいと思います。また、市職員に対しても、今後とも呼びかけていきたいと思ひます。

川崎委員

福祉健康フェアのとき、ウォークラリーが同時に開催されるので、ご協力をお願いしたい。

九谷委員

入場者数、献血者数はどうですか。

事務局

入場者数は多いです。献血者数も普段よりは多く、意味のあるものと考えております。

菊池委員

和太鼓のサークルで披露したいというものがいました。鎌ヶ谷高校のブラスバンドやダンスグループなど声をかけてステージで披露してもらえないのでしょうか。当然ボランティアとなりますが。まずは、やってみてはいかがでしょうか。

九谷委員

コミュニティセンターや公民館では実施できないのですか。

血液センター

スペース的に難しいものがあると考えております。

4. その他

(事務局)

任期が平成25年7月29日までですが、変更の場合はお知らせください。

閉会